

「きゃべつ畑のひまわり祭り」で畑地かんがい事業のPRを行いました！ (8/15,16)

宮崎県児湯郡高鍋町の染ヶ岡地区では昨年度から畑地かんがい事業（以下、畑かん）の給水栓設置工事が始まり、県内有数のキャベツ産地でいよいよ本格的な水利用が順次可能となってきています。

この地域で行われるひまわり祭りで畑かんをPRするため、高鍋町の畑かんマイスターさんの指導のもと、役場・土地改良区・振興局の関係機関で散水実演とパネル展示を行いました。

祭り会場ではひまわり迷路等に加え、キャベツ農家の女性グループ「農奥」による地元農畜産物を使った「お染バーガー」も初お目見えし、大勢の来場客で賑わいました。

ひまわり祭りはキャベツの農閑期である暑い時期（8月）に開催されるため、マイスターのアイデアで散水に触れられるスペースを設けたところ、子供連れの家族が水遊びを楽しむ光景も見られました。

今後はキャベツはもちろん緑肥であるひまわりの安定生育にも、畑かんをフル活用して欲しいと思います！

【児湯農林振興局 地域農政企画課】

